

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、「目的や意図に応じ、資料を使って話すこと」、算数では、「棒グラフから、項目間の関係を読み取ること」について全国平均を上回る正答率でした。表やグラフから特徴を捉えたり、資料を提示しながら説明したりする活動は、他教科や総合的な学習の時間でも学習活動に多く取り入れるようにしており、その成果が表れたものと考えます。

質問紙調査の結果から、「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」の設問では、「書いている」と回答した児童は95.4%でした。問題の解き方や解決の仕方など、そのプロセスに焦点を当てた学習を大切に行った結果が反映されていると思われます。

課題と対応

国語では、「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する」ことにおいて課題が見られました。そこで、決められた文字数内で書き表す活動を増やすことで、中心となる語や文に着目できるような学習活動を増やしていきたいと思います。

算数では、「複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、面積の求め方と答えを記述する」ことにおいて課題が見られました。基本図形の面積を求めるだけでなく、図形の構成を考えたり補助線を書いて整理したりする学習活動を繰り返し行うことで図形に対する理解を深めていきたいと思います。

質問紙調査の結果からは、「自分で計画を立てて勉強をしている」という質問に対し、「どちらかといえばしていない」「していない」と回答した児童が40%おり、全国平均と比べても多いことが分かりました。自分の計画を生かして家庭学習ができるパワーアップノートへの取組を進めるとともに、規則正しい生活習慣を基にした一日のスケジュール管理が自分でできるように学級活動等で啓発していきたいと思います。

【保護者・学区の方へのお願い】

質問紙調査の結果において、「携帯電話やコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」という質問に対し、「守っている」「どちらかといえば守っている」と回答した児童は約60%でした。これは全国平均と比べて少ない結果です。規則正しい生活習慣を身に付けて、自分で計画を立てて勉強をすることができるようになるには、家庭での自己管理が大切だと考えています。ご家庭でメディアに関する約束をもう一度確かめ、それを守ってメディアを活用することができるように、支援と励ましのお声掛けをお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年配当漢字を正しく書いている。
	社会	地図から情報を読み取っている。
	算数	整数－小数第一位の計算ができる。
	理科	花の咲いていないキャベツ畑に成虫が来る理由を説明することができる。
	学習状況	9割以上の児童が、国語の授業の内容はよく分かると感じている。
第5学年	国語	第4学年配当漢字を正しく読んでいる。
	社会	旭川の位置と名称を理解している。
	算数	2けた＋2けた＝3けたの計算ができる。
	理科	金属のあたたまり方を理解している。
	学習状況	9割以上の児童が、自分のよいところを先生が認めてくれていると感じている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	漢字の間違いや、文の終わりの書き方に気を付けて、指定された字数制限内にまとめて書くことに課題がある。	<p>国語については、漢字を正しく書いたり文末表現を敬体か常体でそろえて書いたりする活動を意図的に取り入れることで、文章表現力の定着を図りたい。また、字数制限内で書く活動も取り入れていくことで、要点を捉えて簡潔に表現する力も伸ばしていきたい。これは、他教科の学習内容の習熟にもつながると考える。例えば、円や二等辺三角形の図形の性質を理解するにあたっては、その図形の概念を的確な言葉で習得することによって定義の理解が確かなものになると考える。</p> <p>学習状況については、ゲームやインターネット等に接する時間が長い傾向がある。これまでに取り組んでいるオフメディアデーやすっきりスマイルカードの取組を通して、児童自身にとって「やってよかった。」「効果があった。」と実感できる振り返りができるようにしていきたい。</p>
	社会	スーパーマーケットの消費者を意識した販売の工夫を捉え、判断することに課題がある。	
	算数	二等辺三角形や円の性質についての理解に課題がある。	
	理科	電気を通す物の理解に課題がある。	
	学習状況	ふだん（月曜日から金曜日）、ゲームやインターネットをしている時間が長い傾向がある。	
第5学年	国語	登場人物の気持ちを叙述を基に捉えることに課題がある。	<p>物の名前や事象を表す言葉、固有名詞等、学習で習う言葉を繰り返し取り扱うことで、その言葉の獲得を確かなものにしたい。その際、漢字で正しく表記する力も高めたい。国語では、登場人物の気持ちを捉えるとき、自分の想像なのか、文章中の表現を根拠としているのかを意識させることで、叙述に沿った読みができるようにしたい。また、算数では、解答に至った手順を説明する活動を取り入れ、問題を解く過程を言葉で表現する力を向上させたい。</p> <p>学習状況については、ゲームやインターネット等に接する時間が長い傾向がある。これまでに取り組んでいるオフメディアデーやすっきりスマイルカードの取組を通して、児童自身にとって「やってよかった。」「効果があった。」と実感できる振り返りができるようにしていきたい。</p>
	社会	中国山地の位置と名称の理解についての課題がある。	
	算数	180度より大きい角を求める手順を説明することに課題がある。	
	理科	百葉箱の理解に課題がある。	
	学習状況	ふだん（月曜日から金曜日）、ゲームやインターネットをしている時間が長い傾向がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

本校の児童は、メディアに費やす時間が長い傾向があるようです。メディアに費やす時間を自分でコントロールすることができるようになるために、ご家庭でもメディアに関する約束をつくり、それを守っていくことができるように見守っていただきたいと思います。中学校区で取り組んでいるオフメディアデーなども有効活用してください。